

プログラミング教育明日会議 in 仙台

次期(2020年)小学校学習指導要領に向けて
必要なことが全て分かる・最新の情報が聞ける

2月4日(日) 11:30 – 16:00(11:00開場)

会場 スリーエム仙台市科学館

> 開催概要

日時: 2018年2月4日(日) 11:30~16:00

会場: スリーエム仙台市科学館

(〒981-0903 仙台市青葉区台原森林公園4番1号)

会費: 無料

参加対象: プログラミング教育に関心のある方
学校関係者、自治体関係者

主催: 特定非営利活動法人みんなのコード

共催: スリーエム仙台市科学館

後援: 文部科学省、宮城県教育委員会



> 当日のプログラム

11:30 開会

11:35 <基調講演>

文部科学省

生涯学習政策局 情報教育課

情報教育振興室長 安彦 広斉 氏

12:10 先行事例報告

12:55 教材研究

14:30 情報交換会

15:00 模擬授業

15:45 <講演>(特非)みんなのコード

代表理事 利根川 裕太

16:10 閉会

□ プログラミング教育の最前線を知る

<基調講演>安彦 広斉 氏(文部科学省)

プログラミング教育に関わる 文部科学省生涯学習政策局の 安彦広斉 情報教育振興室長をお招きし、文部科学省の情報教育への取組や必修化に向けた今後の動き等をお話いただきます。

<講演>利根川 裕太(特定非営利活動法人みんなのコード代表理事)

本シンポジウム主催者(特非)みんなのコード代表理事であり、文部科学省プログラミング教育に関する有識者会議の委員でもある利根川裕太代表理事より全国各地での最新の動向や、現場の教員・管理職・各地の教育委員会が次期学習指導要領に対して、どのように準備をするべきかお話いたします。



□ 授業のやり方が分かる

模擬授業の実施

小学校で30年教鞭をとった講師による模擬授業を見学することで、具体的な科目の中での授業をイメージしていただきます。

教材を**実際に触って**研究

当日は多くのプログラミング教材が並びます。実際に手にとって体験していただき、授業での活用のイメージを研究できます。



□ 抑えるべきポイントが分かる

先行事例の**生の声**を聞く

県内外での先行事例を実施に関わった教員から話を聞くことにより、知識や経験がなくても、授業ができる極意や実際の子どもの様子が分かります。

授業での**実践**を議論する

学校現場での現状や課題を踏まえ、今後授業を実践に向けてどのように取り組んでいくべきか意見交換していただきます。(※内容について当日まで変更となる可能性があります。予めご了承ください。)



<特定非営利活動法人みんなのコード>

みんなのコードは、2020年度から必修化される小学校でのプログラミング教育にて、子どもたちがプログラミングを楽しめる授業が日本中に広まるよう、学校の先生等への支援を企業・行政と協力しながら実施しています。

▼みんなのコードが取り組む活動のイメージ



FAXまたはウェブからお申し込みください。

●FAXは下記をご返信下さい。●ウェブからのお申込みがこちら →

※今後、当日のご案内等をメールを通じてご連絡しますので、普段使用されているメールアドレスをご記入ください。



組織名 (学校名)		フリガナ 氏名	
電話番号		メール アドレス	
組織名 (学校名)		フリガナ 氏名	
電話番号		メール アドレス	